

## 岩手県におけるDV相談等の状況

## 1 相談の状況

## ■ 配偶者暴力相談支援センターにおけるDV相談件数 (単位：件)

年 度	岩 手 県	全 国
平成 17 年度	364	52,145
平成 18 年度	610	58,528
平成 19 年度	768	62,078
平成 20 年度	668	68,196
平成 21 年度	1,262	72,792
平成 22 年度	1,414	77,334
平成 23 年度	1,763	82,099
平成 24 年度	1,504	89,490
平成 25 年度	1,639	99,961
平成 26 年度	1,504	102,963
平成 27 年度	2,378	111,630
平成 28 年度	1,865	106,367
平成 29 年度	1,780	106,110
平成 30 年度	1,762	114,481
令和元年度(9月末現在)	1,216 (前年同期比+369)	—

21年6月22日：もりおか女性センターを配偶者暴力相談支援センターに指定。

21年度の相談件数1,262件の内訳は、県指定の配偶者暴力相談支援センター655件、もりおか女性センター607件となっています。

## ■ 警察署におけるDV相談件数 (単位：件)

年	岩 手 県	全 国
平成 17 年	178	16,888
平成 18 年	171	18,236
平成 19 年	136	20,992
平成 20 年	210	25,210
平成 21 年	221	28,158
平成 22 年	263	33,852
平成 23 年	303	34,329
平成 24 年	298	43,950
平成 25 年	368	49,553
平成 26 年	414	59,072
平成 27 年	415	63,141
平成 28 年	433	69,908
平成 29 年	403	72,455
平成 30 年	346	77,482
令和元年度(8月末現在)	276 (前年同期比+32)	—

※ 暦年の調査であり、県は岩手県警察本部、全国は警察庁のまとめによります。

## 2 一時保護の状況（県福祉総合相談センター）

### ■ DVにより一時保護された女性の人数

（単位：人）

年 度	岩 手 県	全 国
平成 17 年度	24	4,438
平成 18 年度	26	4,565
平成 19 年度	33	4,549
平成 20 年度	38	4,666
平成 21 年度	37	4,681
平成 22 年度	41	4,579
平成 23 年度	44	4,312
平成 24 年度	33	4,373
平成 25 年度	39	4,366
平成 26 年度	45	4,143
平成 27 年度	27	3,722
平成 28 年度	30	3,214
平成 29 年度	22	3,000
平成 30 年度	27	—
令和元年度(8月末現在)	12（前年同期比+2）	—

## 3 保護命令の状況

### ■ 保護命令発令件数

（単位：件）

	岩 手 県				全 国			
	A	B	C	計	A	B	C	計
平成 16 年	25	—	8	33	1,141	5	571	1,774
平成 17 年	25	—	5	30	1,657	4	517	2,178
平成 18 年	28	—	9	37	1,722	8	517	2,247
平成 19 年	21	1	9	31	1,680	7	552	2,239
平成 20 年	44	—	15	59	1,918	5	611	2,534
平成 21 年	37	—	24	61	1,864	6	559	2,429
平成 22 年	36	—	30	66	1,762	9	657	2,428
平成 23 年	33	—	25	58	1,574	4	566	2,144
平成 24 年	39	—	21	60	1,919	5	648	2,572
平成 25 年	40	2	17	59	1,788	4	587	2,379
平成 26 年	62	0	15	77	1,929	4	643	2,576
平成 27 年	33	0	14	47	1,764	2	609	2,415
平成 28 年	35	0	5	40	1,587	4	552	2,143
平成 29 年	22	0	11	33	1,337	2	520	1,859
平成 30 年	11	0	6	17	1,249	3	474	1,726

※1 上記表中、Aは接近禁止命令、Bは退去命令、Cは接近禁止及び退去命令を表します。

2 暦年の調査であり、岩手県は岩手県警察本部調査、全国は警察庁調査によります。

## 令和元年度岩手県「女性に対する暴力をなくす運動」実施要領

### 1 趣 旨

女性に対する暴力は、性犯罪、売買春、家庭内暴力、セクシュアル・ハラスメントなど様々な形態があり、基本的人権の重大な侵害であるにもかかわらず、密接関係者間で行われる特殊性や被害申告への抵抗感などから潜在化しやすい傾向にあります。配偶者等や交際相手からの暴力（DV）もまた重大な人権侵害であり、男女が平等でお互いを尊重し、対等な関係づくりを進める男女共同参画社会の形成を大きく阻害するものです。

県では「いわて男女共同参画プラン」（計画期間：平成 28 年度～32 年度）の施策の基本的方向のひとつに、「女性に対する暴力の根絶と女性の健康支援」を掲げています。また、配偶者等や交際相手からの暴力の防止については、平成 28 年 3 月に新しい「いわて配偶者暴力防止対策推進計画」（計画期間：平成 28～32 年度）を策定し、①暴力の防止に向けた教育・啓発の促進、②相談・保護体制の充実、③被害者の自立支援、④関係機関の協力・連携の 4 つを施策の基本的方向と位置づけ、さまざまな取組を進めています。

特に、内閣府において、毎年 11 月 12 日から 25 日（女性に対する暴力撤廃国際日）までを「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定めているほか、11 月は DV 問題と関連の深い「児童虐待防止推進月間」でもあることから、県ではその機会を捉えて、配偶者等や交際相手からの暴力防止及び児童虐待防止に関する普及・啓発活動等を一体的、重点的に行うこととし、下記に掲げる事項を通じて、暴力のない社会の実現に向けた取組を推進していきます。

### 2 実施期間

令和元年 11 月 1 日（金）から 11 月 30 日（土）まで

### 3 主 催

岩手県

### 4 実施事項

#### (1) DV 防止啓発パネル展の実施

- ① 期日 令和元年 11 月 1 日（金）から 11 月 22 日（金）まで
- ② 場所 県庁 1 階 県民室
- ③ 内容 「許されない人権侵害行為 ドメスティック・バイオレンス（男女センター作成）」パネル及び「女性に対する暴力をなくす運動」等のポスターの掲示、パープル＆オレンジリボンツリーの展示等
  - ※ パープルリボンは女性への暴力根絶のシンボル
  - ※ オレンジリボンは児童虐待防止のシンボル

**(2) パープル・オレンジライトアップの実施**

- ① 期日 夜間、令和元年 11 月 12 日（火）から 11 月 30 日（土）まで  
（パープル：11 月 12 日（火）から 11 月 25 日（月）まで）  
（オレンジ：11 月 26 日（火）から 11 月 30 日（土）まで）
- ② 場所 いわて県民情報交流センター（愛称：アイーナ）
- ③ 内容 アイーナ正面を、女性への暴力根絶のシンボルである紫色と児童虐待防止のシンボルであるオレンジ色にライトアップ

**(3) 「いわてDV防止基礎セミナー」の実施**

- ① 期日 令和元年 11 月 17 日（日）
- ② 会場 いわて県民情報交流センター（アイーナ）  
（岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-7-1、電話 019-606-1717）
- ③ 内容 一般県民を対象とした、DV 及び児童虐待に関する基礎知識の普及・啓発セミナーを開催

**(4) 県警音楽隊の協力によるミニコンサートの実施**

- ① 期日 令和元年 11 月 7 日（木）
- ② 場所 イオンモール盛岡イーハトーブ広場
- ③ 内容 県警音楽隊によるミニコンサート、DV 防止啓発に関する寸劇、パネル展示、来場者への啓発物品の配布等

**(5) パープルリボン運動の実施**

- ① 期日 令和元年 11 月 1 日（金）から 11 月 30 日（土）まで
- ② 内容 岩手県環境生活部職員他によるパープルリボンの着用  
街頭でのパープルリボン等の啓発物品の配布（オレンジリボンキャンペーンと連携して実施）

**(6) 県の広報媒体等を活用した広報・啓発**

- ① 期日 11 月
- ② 内容 ツイッター、フェイスブック、ラジオによる広報・啓発

**5 協賛事業の実施**

県内市町村及び民間団体等に呼びかけ、一体となった取組を行うものとします。

## IV 安全・安心

## 政策項目No.23：男女共同参画の推進と女性の活躍支援

## 1 みんなで目指す姿

男女が互いの人権を尊重し、家庭・地域・職場など様々な場において対等なパートナーシップのもとに個性と能力を発揮できる男女共同参画社会が実現されています。

## 2 政策項目の状況

## ◎投入コスト

具体的な推進方策	事業数	予算額 (千円)	決算額 (千円)	決算額の財源内訳			
				国庫	その他	県債	一般
(1) 東日本大震災津波からの復興と防災における男女共同参画の推進	1	21,326	20,917	0	0	0	20,917
(2) 女性の活躍支援	1	11,475	10,544	5,161	0	0	5,383
(3) 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備	0	0	0	0	0	0	0
(4) 女性に対する暴力の根絶と女性の健康支援	1	1,195	893	0	0	0	893

※ 再掲事業の予算額等は除いて集計しています。

## ◎目指す姿指標

指標名		単位	現状値 (H26)	計画目標値 (H30)	実績値 (H30)	達成度	(H27)	(H28)	(H29)
52	男女いずれか一方の委員の数が委員総数の 40%未満にならない審議会等の割合	%	60.3	73.4	61.3	D	D	D	D
53	女性活躍のための経営者研修出席者数(累計)	人	50	250	340	A	A	A	A

- 男女のいずれか一方の委員の数が委員総数の 40%未満にならない審議会等の割合については、委員の選任分野の専門人材に女性が少ないなどの理由から、達成度は【D】となりました。
- 女性活躍のための経営者研修出席者数(累計)の達成度は【A】となりました。
- 具体的な推進方策指標 5 指標は、「達成」が 4 指標 (80.0%)、「遅れ」が 1 指標 (20.0%) となりました。

## 特記事項

- 平成 30 年度男女が共に支える社会に関する意識調査によると、社会全体として男性が優遇されていると感じる割合が 69.2%と依然として高くなっています。
- 平成 31 年県民意識調査によると、「個性と能力を発揮できる社会の実現」の重要度は 32 位、満足度は 28 位となり、ニーズ度は 29 位となっています。

## 3 目指す姿を達成するための取組(県の具体的な推進方策)

【推進方策指標の達成度】	【平成 30 年度目標の達成に向けた推進方策指標の状況】	※グラフの見方は、5ページ参照
<p>遅れ【D】 20.0% 1指標</p> <p>5指標</p> <p>達成【A】 80.0% 4指標</p>	<p>H30 目標 (%)</p> <p>0.0 25.0 50.0 75.0 100.0</p> <p>女性委員が参画する市町村防災会議の割合 59.6</p> <p>ロールモデル提供事業参加者数(累計) 142.8</p> <p>男性のためのワーク・ライフ・バランスセミナー出席者数(累計) 125.7</p> <p>男性の男女共同参画サポーター認定者数(累計) 139.5</p> <p>◆DV相談員研修会参加者数 123.0</p>	

**(1) 東日本大震災津波からの復興と防災における男女共同参画の推進****◎具体的な推進方策指標**

指標名		単位	現状値 (H26)	計画目標値 (H30)	実績値 (H30)	達成度	(H27)	(H28)	(H29)
196	女性委員が参画する市町村防災会議の割合	%	69.7	90.0	81.8	D	A	A	C

- 女性委員が参画する市町村防災会議の割合は、委員の選任分野の団体等に女性が少ないなどの理由から、達成度は【D】となりました。

**◎推進方策を構成する事業実績**

区分	計画 関連	事業名	決算額 (千円)	活動内容指標					成果指標						
				指標名	単位	平成 30 年度			KPI	指標名	単位	平成 30 年度			KPI
						計画値	実績値	達成度				目標値	実績値	達成度	
	復・総	いわて男女共同参画プラン推進事業費【若者女性協働推進室】	20,917	男女共同参画視点からの復興に関する研修実施回数	回	1	1	A		男女共同参画視点からの復興に関する研修受講者数	人	50	50	A	

**(2) 女性の活躍支援****◎具体的な推進方策指標**

指標名		単位	現状値 (H26)	計画目標値 (H30)	実績値 (H30)	達成度	(H27)	(H28)	(H29)
197	ロールモデル提供事業参加者数(累計)	人	20	200	277	A	C	A	A
198	男性のためのワーク・ライフ・バランスセミナー出席者数(累計)	人	0	1,530	1,923	A	A	A	A

- ロールモデル提供事業参加者数(累計)及び男性のためのワーク・ライフ・バランスセミナー出席者数(累計)の達成度は【A】となりました。

**◎推進方策を構成する事業実績**

区分	計画 関連	事業名	決算額 (千円)	活動内容指標					成果指標						
				指標名	単位	平成 30 年度			KPI	指標名	単位	平成 30 年度			KPI
						計画値	実績値	達成度				目標値	実績値	達成度	
再	復・総	いわて男女共同参画プラン推進事業費【若者女性協働推進室】	(20,917)	ワークライフバランス啓発講座実施回数	回	10	8	B		ワークライフバランス啓発講座受講者数	人	50	288	A	
				-	-	-	-	-		男女共同参画センターと地域団体との交流事業実施回数	回	3	5	A	
	総	いわて女性活躍支援事業費【若者女性協働推進室】	10,544	女性のエンパワメント研修(ロールモデル提供事業)実施回数	回	2	3	A		女性のエンパワメント研修(ロールモデル提供事業)受講者数	人	45	116	A	
				経営者研修実施回数	回	1	1	A		経営者研修出席者数	人	50	63	A	

**(3) 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備****◎具体的な推進方策指標**

指標名		単位	現状値 (H26)	計画目標値 (H30)	実績値 (H30)	達成度	(H27)	(H28)	(H29)
199	男性の男女共同参画サポーター認定者数(累計)	人	97	135	150	A	D	B	A

- 男性の男女共同参画サポーター認定者数(累計)の達成度は【A】となりました。

**◎推進方策を構成する事業実績**

区分	計画 関連	事業名	決算額 (千円)	活動内容指標					成果指標						
				指標名	単位	平成 30 年度			KPI	指標名	単位	平成 30 年度			KPI
						計画値	実績値	達成度				目標値	実績値	達成度	
再	復・総	いわて男女共同参画プラン推進事業費【若者女性協働推進室】	(20,917)	ワークライフバランス啓発講座実施回数	回	10	8	B	ワークライフバランス啓発講座受講者数	人	50	288	A		
				-	-	-	-	-	男女共同参画センターと地域団体との交流事業実施回数	回	3	5	A		

(4) 女性に対する暴力の根絶と女性の健康支援

◎具体的な推進方策指標

指標名		単位	現状値 (H26)	計画目標値 (H30)	実績値 (H30)	達成度	(H27)	(H28)	(H29)
200	DV相談員研修会参加者数	人	61	50	67	A	A	A	A

● DV相談員研修会参加者数の達成度は【A】となりました。

◎推進方策を構成する事業実績

区分	計画 関連	事業名	決算額 (千円)	活動内容指標					成果指標				
				指標名	単位	平成30年度			指標名	単位	平成30年度		
						計画値	実績値	達成度			目標値	実績値	達成度
総		配偶者暴力防止対策推進事業費【若者女性協働推進室】	893	DV防止講演会開催回数	回	1	1	A	DV防止講演会参加者数	人	100	46	D
				DV相談員研修会開催回数	回	1	1	A	DV相談員研修会参加者数	人	50	67	A
				-	-	-	-	-	若年層へのDVに関する出前講座実施回数	回	10	19	A